わがまちの教育（教育委員会）

# 子どもたちが安全に学校へ通えるように
## ～『かみっこメール』の取り組み～

近年、小学生が登下校時に犯罪に巻き込まれる状況が全国的に発生しています。

市内でも、件数は多くありませんが、不審者による事案が発生しています。

香美市では二月から、児童の登下校をメールで確認できる『かみっこメール』を、3つの小学校で試験的に導入しています。

今回はその取り組みをお知らせします。

登校後、カードを読み取り機にかざす児童（山田小学校）

### かみっこメール

「高知県学校安全情報共有システム調査研究事業」による『かみっこメール』を二月一日から、山田・舟入・楠目の各小学校で実施しています。

この事業は、児童の登下校時刻や不審者情報・休校情報など緊急連絡をメールで保護者の携帯電話やパソコンに配信するシステムを試験的に運用し、検討する事業です。

この事業に取り組むにあたり「市街化地域学校安全委員会」を設立し、計画を進めてきました。先進地視察や保護者対象の説明会などを行い、運用への準備を整えました。

各学校では、登校してきた児童の「おはよう」の声と一緒に「ピポ」という電子音が聞こえてきます。『かみっこメール』のカードを読み取り機にあてた音です。すぐに「〇〇さんが登校しました」と保護者にメールが送信されます。このメールを見て保護者は「今、学

校に着いた」と確認することができます。

　現在三校で六割を超える児童が登録しています。今年度は調査研究のため、三月末までの試験的な導入であり、利用料は無料ですが、四月以降は有料となります。

　この事業を二十年度も継続するなかで、システムの有効性をより高めていき、児童・保護者が安心できる体制を作っていきます。

▶かみっこメールのカード

## 山田小学校では

　以前は、商店街を通って南門から登下校する児童が多く、商店街の人々の見守りもありましたが、最近は、あけぼの街道周辺に住宅が増え北門から登下校する児童が多くなり、登下校の様子もずいぶん様変わりしてきています。

　ふだんは児童それぞれで下校していますが、各学期末には、集団下校も実施し、各種の団体や地域の方々のご協力により、児童を見守っていただいています。

　この『かみっこメール』の取り組みは、保護者に安全を知らせるだけでなく、児童一人一人に、〝安全に対する意識〟を持たせる大切な役割を果たしているものと思います。

（溝渕紀夫校長）

## 児童・保護者の声

**◆かみっこメールを利用している児童から**

「親は、子どもが安全に学校へ行き着けたと分かって安心だと思います」

「もうすぐ帰ってくるという時刻が親にも分かって便利だと思います」

**◆保護者から**

「共働きなので、今までは二人の子どもに電話をかけさせていましたが、『かみっこメール』でその手間が省けてずいぶん助かっています。メールで知らせてくれるので帰宅時間もわかり安心です。父親も登録しているので、今までと違って登下校の時間が父親にも分かり、家でも、〝今日は早かったね〟といった子どもとの会話が増えたように思います。もっと低学年から始まっていたら良かったなと思っています」

　利用者からは以上のような感想があがっており、『かみっこメール』の取り組みについて、その効果があらわれているようです。

## 子どもたちを守るためにできること

**★知らない人に声をかけられたら**

　全国的な声がけ事例として、「ゲームを買ってあげるから」「お母さんが交通事故にあったので、病院に連れて行ってあげる」など、不審者は言葉たくみに誘ってきます。

「いやです」「いらないです」「家に帰って相談します」など、はっきり断ることが大切です。

　また、無理やり腕などをつかまれないために、相手の手が届かない距離を保ち、スキを見て逃げることなどもポイントです。

**★身の危険を感じたらこども110ばんのいえ**

　市内には子どもたちの安全を守る『こども110ばんのいえ』があります。身の危険を感じたら、すぐに駆け込んでください。通学路の周辺や普段の行動範囲で、アンパンマンの絵が貼られている家がどこにあるのか確認しておきましょう。

**★小学生が被害にあう時間帯は、下校時間から夕食時の間！**

**★地域の人が意識して見守りましょう！**

下校時間に合わせて、

・買い物に行く
・犬の散歩をする
・家の前を掃除する

など、日常生活でできる見守りにご協力ください。

**★不審な人を見かけたり何かあったら、すぐに連絡を！**

**・少年育成センター**
**☎53－1083**
**・香美警察署**
**☎52－0110**